

2026年度 箱崎ゼミナー募集用資料

■ 担当教員：箱崎 太誠 (Hakozaki Taisei)

■ 所属・職名：

→健康プロデュース学部スポーツ健康科学科・講師

■ 研究室：

→常葉大学浜松キャンパス 3号館2階 3210研究室

■ 教員の専門分野：アスレティックトレーニング学

→アスレティックトレーニングとは、スポーツ外傷・障害および疾病といったスポーツ医・科学を中心とし、それらの予防と回復、パフォーマンスの向上を目的として、学際的な研究結果とスポーツ現場での実践を融合させる応用分野です。



本ゼミは、建学の精神である「より高きを目指して～Learning for Life～」のもと、次のような役割を掲げて活動をします！



Mission

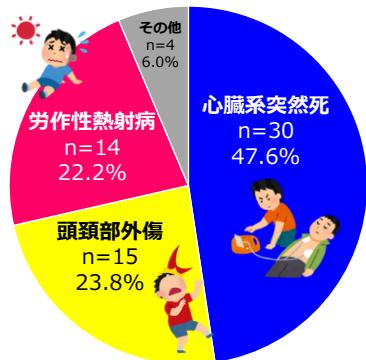
アスレティックトレーニングの研究・実践を通じて、スポーツをする人々の『安心・安全の確保』と『パフォーマンスの回復・向上』に貢献する。

Vision

スポーツ現場で直面する疑問や課題に対して、科学的な検証を行い、実践に還元することで、スポーツをする人々をより高みへ導く。

～MissionとVisionを実現に向けたスポーツ現場の解決すべき課題～

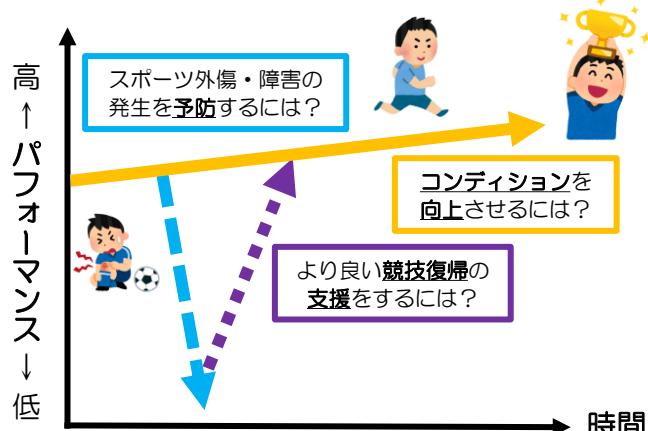
より安心・安全な
スポーツ活動を！



2009-2018年に高校運動部活動中に発生し、日本スポーツ振興センターに報告されたスポーツ関連突然死（N=63）の原因
(Miwako Suzuki Yamanaka et al. PLoS One. 2021; 20(16):e0256383を基に作成)

スポーツ現場で発生する心臓系突然死、頭頸部外傷、労作性熱中症を中心とした重大事故の予防など、スポーツをする人々の命を守ることを考えます。

より効率的・効果的な
パフォーマンスの向上・回復を！



スポーツをする人々を豊かにするため、スポーツ外傷・障害の予防、コンディショニング、リコンディショニングの支援策を考えます。

■ どんなゼミですか？

→2024年度からゼミがスタートし、今回は『3期生』の募集となります。一緒にゼミを作り上げていって欲しいです！



箱崎ゼミ2期生



箱崎ゼミ1期生

【ゼミの活動・行事予定】

- 3年前期：測定の経験、スポーツ外傷・障害および疾病に関するプレゼンなど
- 3年後期：先行研究のレビュー、プチ研究の実施、研究計画書の作成、予備実験など
- 4年前期・後期：卒業研究の作成・卒論発表会などを頑張ります！
- その他活動：担当教員が所属する日本アスレティックトレーニング学会学術大会では、学部生の研究発表が可能です。是非、一緒に研究発表をしてみませんか？

■ 履修にあたっての条件

→JSPO-ATを目指す学生、選手としてケガの経験がありその予防に興味がある学生、保健体育の教員・スポーツ指導者としてスポーツ医・科学の知識を得たい学生を歓迎します！

→履修時の英語力は問いませんが、基本的に英語で書かれた論文を参考文献とするので一緒に英語が頑張れるといいです。テーマについては、教員と学生の間で興味のある課題から議論を行い、学術雑誌への投稿論文になり得るテーマを選定します。

→卒業研究の執筆は一人一本とし、グループでの執筆は認めません。

→アスレティックトレーニングの研究分野は、ヒトを対象に行います。非喫煙者や爪を短く切るなど「心遣い」ができる方が望ましいです。

→スポーツ医・科学分野の学びを通じて社会人基礎力を高めつつ、「人の役に立つ研究」と一緒に考えていきましょう！

■ ゼミの開講予定

→ゼミ生の履修状況次第ですが、以下の開講時限を予定しています。

→3年生の専門演習Ⅰ・Ⅱ：金曜2限の予定

→4年生の卒業研究Ⅰ・Ⅱ：金曜3限の予定

エントリーシート



■ 選考基準・配属課題

→箱崎ゼミを希望する学生は志望順位に関わらず、[Googleフォーム](#)からエントリーシートを提出して下さい！【期限：2025年11月19日（水）15時まで】

→面談は希望者のみ行います。

→選考には、①エントリーシートの提出および内容、②単位取得状況、を確認します。

■ 面談の実施（希望者のみ）

→隨時、研究室に訪問いただければと思います。事前にメールにてご連絡をいただけたら、確実に時間を取ります。友達同士での訪問も可能です。

→メールアドレス：t-hako@hm.tokoha-u.ac.jp

↓普段の様子はこちらから↓

researchmap



箱崎研究室HP



Instagram



常葉大学 箱崎ゼミ



TOKOHA_HAKOZAKI